

みんなの図書館

発行日 令和4年12月1日(木) (年4回発行)

第67号



発行者 木更津市立図書館
木更津市文京2-6-51
TEL 0438-22-3190
FAX 0438-22-7509

…12月から図書館業務を一部再開します…

図書館の休館により、ご迷惑をおかけしています。

耐震工事が続いているため、引き続き館内への入館はできませんが、12月1日(木曜日)から、下記のとおり事務室に臨時窓口を開設し一部業務を再開します。

臨時窓口受付時間

火曜日から金曜日……午前9時から午後7時まで
土・日・祝日……午前9時から午後5時まで



貸出・返却場所

図書館事務室 臨時窓口
出入口は自転車置き場前です。

再開する業務

事前予約済の図書の貸出(1人10冊、2週間まで)・返却
図書の予約・リクエスト

インターネット上での貸出延長や図書の予約

※館内工事は継続しているため、職員も立ち入れない区域があり、予約に応じられない場合もあります。あらかじめご了承ください。

※準備ができた図書のみでの貸出手続きが可能です。必ず資料が準備できているかを確認してからご来館ください。来館直前の予約や、窓口でのお申し出には対応できません。

注意事項

- ①ブックポストは使用できません。そのため夜間・休館日は返却できません。
- ②図書館駐輪場側の駐車場は工事車両以外侵入禁止です(駐輪場は利用可)。文京公民館側の駐車場をご利用のうえ、駐車場内の通行には十分注意してください。
- ③12月以降は貸出冊数が10冊、貸出期間は2週間に戻ります。
8月中は30冊を上限に貸出をしていましたので、お手元にある冊数を確認してください。
12月14日分の貸出からは、返却予定日が年末年始期間(12月28日から1月3日まで)に重なるため、貸出期間を3週間に延長します。

図書館開館カレンダー(令和4年12月・令和5年1月予定)

ブックポストは工事終了までご利用いただけません。必ず開館時間中に、窓口へお願いします。



令和4年12月

令和5年1月

休館日

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30	31	29	30	31				

休館日 : 毎週月曜日 (1月9日は祝日のため開館/翌日休館)
 年末年始 : 12月28日(水)から1月3日(火)まで
 月末休館日 : 1月27日(金)

※2月の休館日については改めてお知らせします。



今後の予定



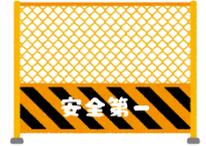
- 令和5年1月19日 絵本講座～おうちでおはなし会編～(会場:文京公民館)
- 1月29日 絵本講座～みんなにおはなし会編～(会場:文京公民館)
- 2月(日にち未定) 図書館システム更新・蔵書点検(貸出等の業務停止期間あり)
- 3月1日 図書館開館再開
(工事の進捗状況により変更になる場合があります)
- 3月2日 「赤ちゃんといっしょのおはなし会」・「おはなし会」再開
- 3月5日 木更津市制80周年記念事業「児童文学講座」
- 3月12日 木更津市制80周年記念事業「文芸講演会」
- 3月19日 れきおんミニコンサート
- 3月26日 大人のためのおはなし会

3月は毎週日曜日にイベントを開催します。

上記のほか、木更津市制80周年記念事業展示「資料から見る木更津市の80年」として、木更津市の歴史を目で見て楽しんでもらえる展示を開催予定です。

詳細は図書館のホームページでお知らせをご覧ください。

みなさんのご参加お待ちしております！！



耐震補強工事中の図書館職員のお仕事



図書館が閉まっている間、職員はさまざまな場所にわかれて、仕事をしていました。そのうちの一部をご紹介します。



仕事場所 その① 図書館別棟 恵春庵

図書館と文京公民館の間を抜けたところにある元民家です。ここには、毎日届けられる新聞や官報などのほか、毎週注文している新しい本や、雑誌も届いていました。

休館中の新聞などは、工事が終わってからでないと提供ができませんが、開館した時にはすぐに読んでもらうことができるように、毎日準備をしています。



仕事場所 その② 富来田公民館 図書室

図書館が工事をしている間、コンピューター関係を避難させる必要があったため、富来田公民館の図書室をお借りしました。

こちらには、市内 14 カ所の公民館図書室の本を、もっと探しやすいしたり、新しい本と入れ替えたりする仕事をするために、職員の大半が毎日通うことになりました。

図書館の2階には、市民の皆さんから寄付していただいた、とても貴重な「郷土資料」がたくさんあります。また、調べもののお手伝いをするための本も、置いてあります。

それらの本を、本棚に並べるための準備として、本の背中のラベルや、バーコードをたくさん貼りました。

どんな本が新しく入ったのかな？

それは、図書館が完全に開館される日まで、どうぞお楽しみに！



前号でもチラッとご紹介しましたが、木更津市に唯一現存する「天正検地帳」(千葉県指定文化財)と、その「副本(承応 2 年)」(木更津市指定文化財)のほか、史料調査で新たに発見された天正検地帳の写本「下郡村水帳之写」などがデジタル化され、「木更津市デジタルアーカイブ」として公開されています。

原本と翻刻(原本どおりに活字化する)が画面上で自由に切り替えることができるなど、デジタル化ならではの機能も満載です。他にも、右に原本、左に翻刻と並べて読み比べることや、拡大縮小も可能なので、細部までじっくりと見ることができます。また、デジタル化にあたり、国の重要文化財と同じ修理が施され、とてもきれいな状態になりました。

当館ではこの「天正検地帳」などの古文書は、マイクロフィルムと呼ばれる写真フィルムに焼き付け、専用の投影機を用いて提供しています。白黒のため細かいところが不鮮明であったり、裏ページの文字が写ってしまったりする弱点がありましたが、今回のデジタル化されたことで、より鮮明に資料を確認することができるようになりました。また、インターネット上で広く公開することにより、木更津市が所有する貴重な資料を【いつでも どこからでも】閲覧できることになり、幅広く研究がされることを期待します。

しかし、デジタル化にも弱点があります。それは、現時点では永年保存できるデジタル媒体が確立されていないことです。

マイクロフィルムは 100 年から 500 年の寿命があるとされており、資料を後世に残す使命を持つ多くの図書館で取り入れられています。当館でも、古文書をはじめ、土地法典や古い新聞をマイクロフィルム化して、資料の保存をしています。

デジタルとアナログ、資料保存と資料提供、よい技術を取り入れながら大切な資料を残していけるよう取り組みたいと思います。

*「天正検地帳」は長年図書館で保管をしていましたが、今後はより保管環境の適している木更津市郷土博物館金のすずで保管されます。

画像ではわかりにくいですが、とてもきれいになりました→



…第 66 号の訂正…

令和 4 年 8 月発行の第 66 号でご紹介した木更津市史デジタルアーカイブの URL に一部誤りがありました。正しくは以下の通りです。

誤 <https://trc-deac.trc.co.jp/WJ11C0/WJJS02U/1220605100>

正 <https://trc-a-deac.trc.co.jp/WJ11C0/WJJS02U/1220605100>

編集後記

分散勤務を始めた頃は、お昼にまぶしく頭上から降りそそいでいた陽射しが、今は完全に傾いています。季節の移り変わりをとても実感した秋でした。図書館が完全に開館されるまで、もう少しお待ちください。(まー) 9 月から始まった工事に伴う分散勤務も 11 月末で終了です。勤務地が図書館に戻ることで、通勤時間は短くなりますが、片道 40 分のドライブもなかなか楽しい日々でした。お世話になった各方面へ感謝を。(めっち)